令和7年度
学校基本調査の結果速報の概要

令和7年5月1日現在で実施した学校基本調査（文部科学省所管）の調査結果のうち、広島県内の学校（大学、短期大学及び高等専門学校を除く。）についてまとめたものです。（全ての項目の集計結果については、文部科学省の確定値公表後、速やかに公表する予定。）

〈調査項目〉

学校数、在学者数、教員数、入学者数、卒業生数、進学者数、就職者数等

※下線部が今回の速報で公表する項目

学校基本調査…統計法（平成19年法律第53号）に基づく文部科学省所管の基幹統計調査
（昭和23年度から毎年実施）

【令和7年度調査結果のポイント】

在学者数

- 幼稚園は、13,258人で、前年度より1,771人（11.8%）減少し、13年連続の減少。
- 幼保連携型認定こども園は、22,024人で、過去最多。前年度より759人（3.6%）増加し、3年連続の増加。
- 小学校は、134,608人で、過去最少。前年度より3,859人（2.8%）減少し、7年連続の減少。
- 中学校は、73,610人で、過去最少。前年度より746人（1.0%）減少し、4年連続の減少。
- 義務教育学校は、2,339人で、前年度より123人（5.0%）減少。
- 高等学校は、70,608人で、前年度より107人（0.2%）増加し、3年連続の増加。
全日制で617人減少し、定時制で81人、通信制で643人増加。（通信制は4年連続の増加）
- 特別支援学校は、3,011人で、過去最多。前年度より70人（2.4%）増加し、5年連続の増加。